



大雪で折れた木どうする？

冬の公園樹木研修会

2025 年

3月16日(日)

今年の冬は、急に大雪が降り樹木の枝も多く折れ大変でしたね。

近年、経年による高木・老木の積雪による折れ枝、落枝が多くみられます。

また、これまで暑さに強いといわれていたタブノキ等の常緑樹も近年の猛暑で枯れる現象がみられます。

実際の緩衝緑地の現地調査を行い、大雪で折れ枝が発生しないための樹木の管理や、夏の猛暑に耐性もあり防火や防風等緩衝の役割をする樹種について等、成長していく公園の樹木の管理方法について、これまでの認識を見直す意見交換会を行いませんか

目的：1、雪害に備える高木、老木の管理方法の検討

2、今後、公園や緑地等で、猛暑により枯れた木が発生した場合の代替樹種の検討

3、夏の猛暑に耐えられる常緑樹についての意見交換

日時：3月16日(日)10:00から12:00

場所：新潟県立島見緑地(集合：島見緑地管理事務所前)

定員：10名

参加費：無料

コーディネーター：北澤 道子

(樹木医・公園管理運営士)

申込：電話 025-255-3202

Mail kitazawa@nikken-ryokuchi.com

申込締め切り：3月14日(金)



主催：県立島見緑地・聖籠緑地
指定管理者 (株)日建緑地